

スマート・ファイブ(毎月決算型)

追加型投信／内外／資産複合

交付運用報告書

第40期（決算日2016年11月8日） 第41期（決算日2016年12月8日） 第42期（決算日2017年1月10日）
第43期（決算日2017年2月8日） 第44期（決算日2017年3月8日） 第45期（決算日2017年4月10日）

作成対象期間（2016年10月12日～2017年4月10日）

第45期末（2017年4月10日）	
基準価額	10,359円
純資産総額	109,339百万円
第40期～第45期	
騰落率	2.3%
分配金（税込み）合計	240円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

○交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書（全体版）に記載しております。

○当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）は、下記の手順にて閲覧・ダウンロードいただけます。

<運用報告書（全体版）の閲覧・ダウンロード方法>

右記URLにアクセス ⇒ ファンド検索機能を利用して該当ファンドのページを表示 ⇒ 運用報告書タブを選択 ⇒ 該当する運用報告書をクリックしてPDFファイルを表示

○運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、「スマート・ファイブ（毎月決算型）」は、2017年4月10日に第45期の決算を行ないました。

当ファンドは、主として、日本を含む世界の債券、株式、不動産投信、金上場投信などに投資を行なう投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号

<http://www.nikkoam.com/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

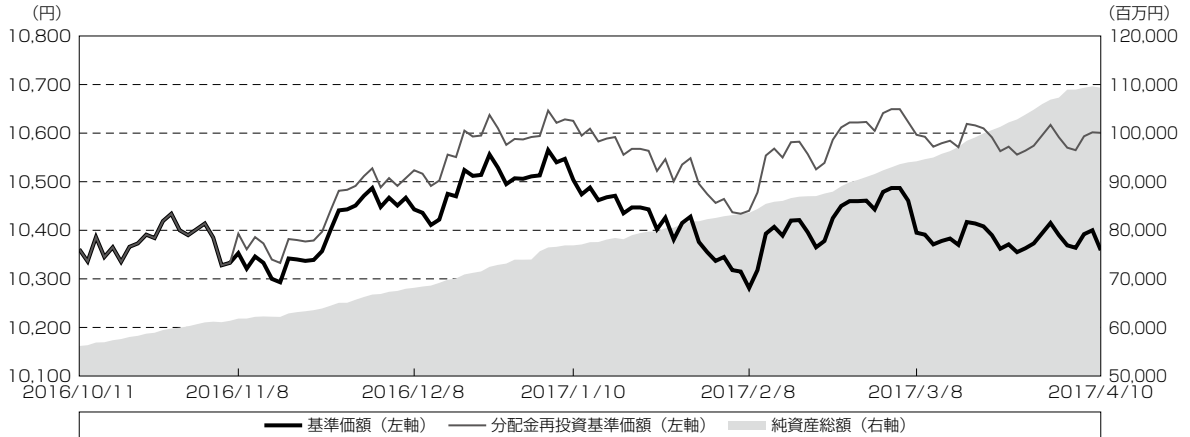
コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2016年10月12日～2017年4月10日）



第40期首：10,361円
 第45期末：10,359円（既払分配金（税込み）：240円）
 騰落率：2.3%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2016年10月11日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、日本を含む世界の債券、株式、不動産投信、金上場投信などに投資を行なう5つの投資信託証券に投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行なっております。また、各資産の基準価額への影響度合いが、5資産の間で概ね均等になるような資産配分戦略（スマート・ファイブ戦略）を用いて、基準価額が、特定の資産から受ける影響を抑えることをめざしております。期間末における各資産の組入比率および当作成期間における投資対象先ファンドの騰落率は以下の通りです。

資産	投資対象先ファンド	組入比率	騰落率
日本国債	日本超長期国債マザーファンド	48.6%	△2.9%
高金利海外債券	高利回りソブリン債券インデックスファンド	11.1%	9.1%
グローバル高配当株式	グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド アンヘッジド・クラス	12.0%	15.5%
グローバルREIT	グローバル・リアルエステート・ファンド（適格機関投資家向け）	11.6%	8.7%
金	ゴールド・マザーファンド	13.7%	6.4%

<値上がり要因>

- ・「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド アンヘッジド・クラス」、「高利回りソブリン債券インデックスファンド」、「グローバル・リアルエステート・ファンド（適格機関投資家向け）」、「ゴールド・マザーファンド」の基準価額が値上がりしたこと。

<値下がり要因>

- ・「日本超長期国債マザーファンド」の基準価額が値下がりしたこと。

1 万口当たりの費用明細

(2016年10月12日～2017年4月10日)

項 目	第40期～第45期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 56	% 0.536	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(20)	(0.193)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(34)	(0.321)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
（受託会社）	(2)	(0.021)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.003	(b) 売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（投資信託証券）	(0)	(0.003)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権口数
（投資信託証券）	(0)	(0.000)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用	1	0.005	(d) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(0)	(0.002)	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
合 計	57	0.544	
作成期間の平均基準価額は、10,439円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

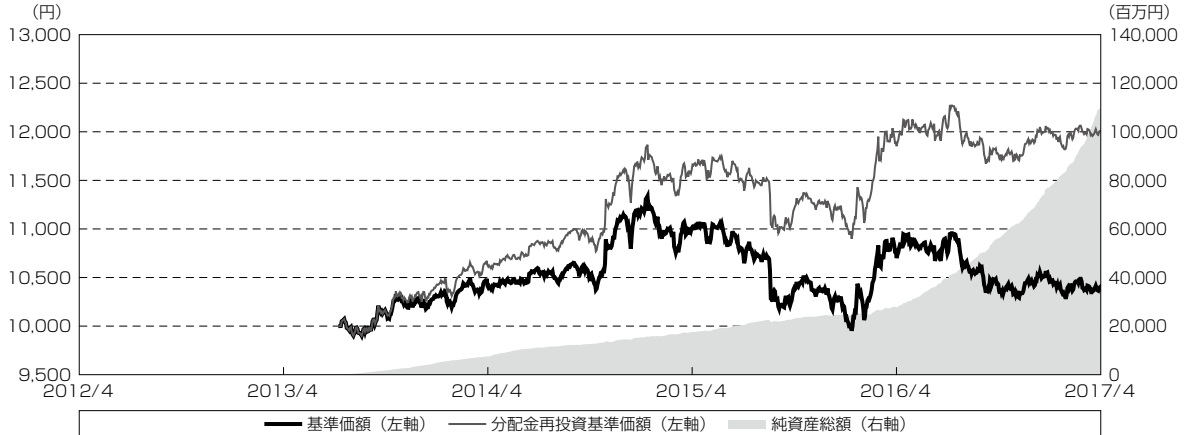
(注) 当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注) 各比率は1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2012年4月9日～2017年4月10日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2013年7月16日です。

	2013年7月16日 設定日	2014年4月8日 決算日	2015年4月8日 決算日	2016年4月8日 決算日	2017年4月10日 決算日
基準価額 (円)	10,000	10,414	11,020	10,701	10,359
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	210	390	480	480
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	6.3	9.7	1.6	1.3
純資産総額 (百万円)	200	7,468	17,579	27,707	109,339

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2014年4月8日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

投資環境

（2016年10月12日～2017年4月10日）

（市況）

日本国債市場では、2016年11月に米国大統領選挙で共和党候補が勝利を収めた後は、日本株式市場が大きく上昇したことから、債券価格は下落基調となりました。その後、2017年2月に一旦は反発したものの期間末にかけては横ばい圏で推移しました。

高金利海外債券市場では、先進国の債券価格は、原油価格の反発などを背景に2016年11月まで軟調な展開となりました。米国大統領選挙で共和党候補が勝利した後は、下げ足を速めましたが、12月に米国の追加利上げが決定した後は、もみ合う展開となりました。新興国の債券価格は、2016年11月の米国大統領選挙の結果を受けて、米国次期大統領の保護主義的な政策への警戒感から一時急落する場面もありましたが、その後は世界経済の拡大への期待を背景に、債券価格は堅調を取り戻し、しっかりとした動きを示しました。

グローバル高配当株式市場では、2016年11月の米国大統領選挙を控え、株価はこう着状態が続きましたが、選挙後は米国次期大統領の経済政策への期待から上昇に転じました。その後、米国の追加利上げの決定を受けて、株価の上値が重くなる場面もありましたが、2017年2月以降は長期金利の低下や欧米企業の業績改善への期待などを背景に上昇しました。

グローバルREIT市場では、2016年11月の米国大統領選挙までREIT価格は下落傾向となりましたが、米国大統領選挙で共和党候補が勝利した後は、米国経済の拡大への期待や株式市場の上昇を受けて、反発しました。2017年に入り、2月にREIT価格は上昇したものの、3月前半に米国の利上げ観測を嫌気し下落するなど、一進一退の相場展開となりました。

金市場では、2016年12月中旬まで金価格は下落傾向となりました。11月の米国大統領選挙の後は世界株式市場が上昇したことから、金を売る動きが強まりました。しかし、12月に米国が追加利上げを決定した後は、金を買い戻す動きが見られ、金価格は上昇しました。

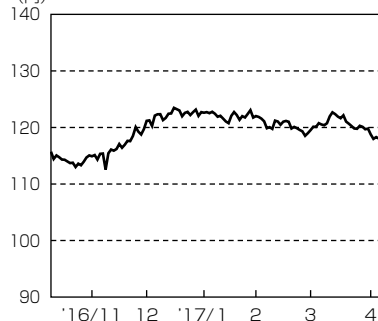
（為替市況）

期間中における主要通貨（対円）は、下記の推移となりました。

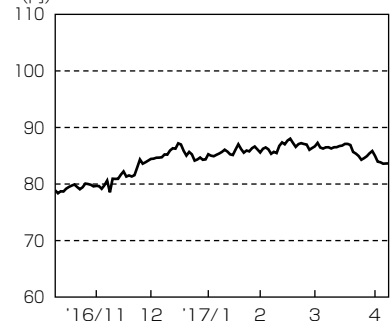
円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



円／オーストラリアドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2016年10月12日～2017年4月10日）

（当ファンド）

スマート・ファイブ戦略に基づき、投資対象とする各資産の基準価額への影響度が均等となることをめざして、毎月末の株式市場、債券市場、為替市場、REIT市場、金市場のボラティリティ（価格変動性）および相関関係の状況を勘案して配分比率を決定しました。配分比率は、日本国債が47%～54%、他の4資産は概ね10%～14%の範囲で推移しました。

当該期間における実績リスクへの各資産の寄与度（基準価額の変動率への影響度）は、日本国債が10.4%、金が2.7%と低め、グローバル高配当株式が33.1%、グローバルREITが38.3%と高めとなり、寄与度が偏りました。ただし、スマート・ファイブ設定時点（2013年7月）からの寄与度については、14%から24%の間に概ね収まっており、スマート・ファイブ戦略は功を奏しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2016年10月12日～2017年4月10日）

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

（2016年10月12日～2017年4月10日）

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第40期	第41期	第42期	第43期	第44期	第45期
	2016年10月12日 ～2016年11月8日	2016年11月9日 ～2016年12月8日	2016年12月9日 ～2017年1月10日	2017年1月11日 ～2017年2月8日	2017年2月9日 ～2017年3月8日	2017年3月9日 ～2017年4月10日
当期分配金	40	40	40	40	40	40
（対基準価額比率）	0.385%	0.382%	0.379%	0.388%	0.383%	0.385%
当期の収益	40	40	40	36	40	36
当期の収益以外	—	—	—	3	—	3
翌期繰越分配対象額	1,238	1,251	1,261	1,260	1,266	1,265

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下四捨五入して算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

（当ファンド）

引き続き、投資対象先ファンドを通じて、5つの資産へ分散投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざします。各資産への配分については、スマート・ファイブ戦略に基づき、各資産のリスク水準に加え、各資産間の相関性なども考慮して、各資産の基準価額の影響度が均等となることをめざして、資産配分を決定する方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

お知らせ

2016年10月12日から2017年4月10日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

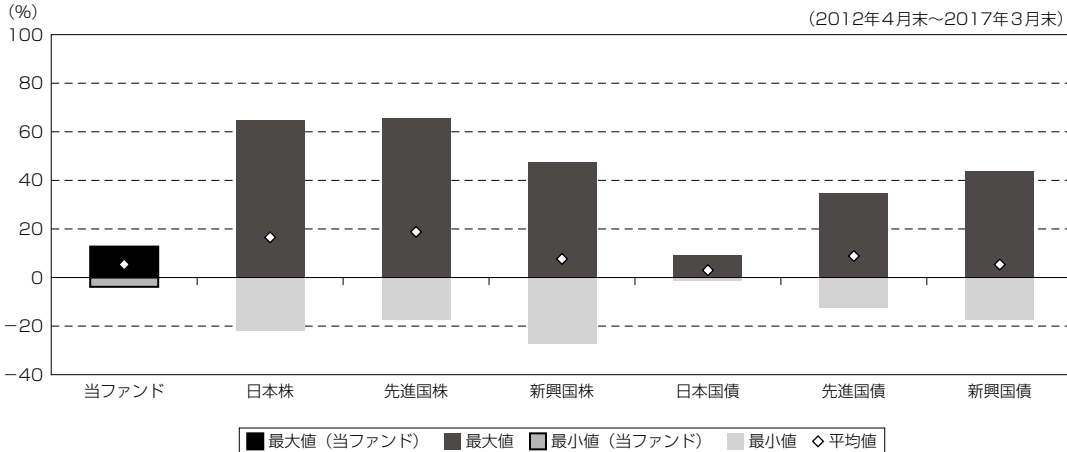
当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2016年12月29日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。（付表）

当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
信託期間	2013年7月16日から2028年4月10日までです。
運用方針	主として、日本を含む世界の債券、株式、不動産投信、金地金価格への連動をめざす上場投資信託証券などに投資を行なう投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みません。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	「日本超長期国債マザーファンド」受益証券 「高利回りソブリン債券インデックスファンド」受益証券 「グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド アンヘッジド・クラス」受益証券 「グローバル・リアルエステート・ファンド（適格機関投資家向け）」受益証券 「ゴールド・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
運用方法	投資対象先ファンドを通じて、5つの資産へ分散投資を行ない、中長期的な信託財産の成長をめざして運用を行ないます。各資産への配分については、スマート・ファイブ戦略に基づき、各資産のリスク水準に加え、各資産間の相関性なども考慮して、各資産の基準価額の影響度が均等となることをめざして、資産配分を決定する方針です。
分配方針	第1計算期から第2計算期までは収益分配を行ないません。第3計算期以降、毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 なお、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位：%)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	12.7	65.0	65.7	47.4	9.3	34.9	43.7
最小値	△3.8	△22.0	△17.5	△27.4	△1.3	△12.3	△17.4
平均値	5.4	16.5	18.8	7.7	3.0	8.9	5.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2012年4月から2017年3月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、当ファンドは2014年7月以降の年間騰落率を用いております。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

《各資産クラスの指数》

日本株：東証株価指数（TOPIX、配当込）

先進国株：MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）

新興国株：MSCI Emerging Markets インデックス（配当込、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし、円ベース）

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

指数について

●東証株価指数（TOPIX、配当込）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。●MSCI-KOKUSAIインデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●MSCI Emerging Markets インデックス（配当込、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。●NOMURA-BPI国債は、野村証券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村証券株式会社に帰属します。なお、野村証券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる日興アセットマネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切責任を負いません。●シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、Citigroup Index LLCが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、当指数に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、Citigroup Index LLCに帰属します。●JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド（円ヘッジなし、円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、当指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

（2017年4月10日現在）

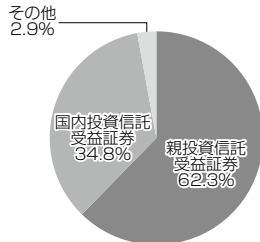
○組入上位ファンド

銘柄名	第45期末
	%
日本超長期国債マザーファンド	48.6
ゴールド・マザーファンド	13.7
グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンドアンヘッジド・クラス	12.0
その他	22.7
組入銘柄数	5銘柄

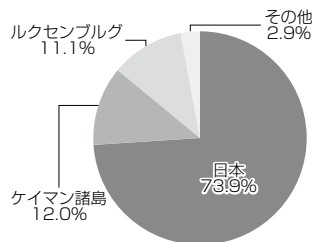
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

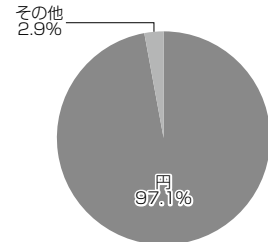
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）国内投資信託受益証券には外国籍（邦貨建）の受益証券を含めております。

（注）その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

純資産等

項目	第40期末	第41期末	第42期末	第43期末	第44期末	第45期末
	2016年11月8日	2016年12月8日	2017年1月10日	2017年2月8日	2017年3月8日	2017年4月10日
純資産総額	61,822,704,569円	68,160,132,206円	76,894,310,262円	83,574,311,017円	94,200,293,282円	109,339,178,793円
受益権総口数	59,712,724,451口	65,270,728,618口	73,203,065,161口	81,289,367,299口	90,617,719,948口	105,551,491,850口
1万口当たり基準価額	10,353円	10,443円	10,504円	10,281円	10,395円	10,359円

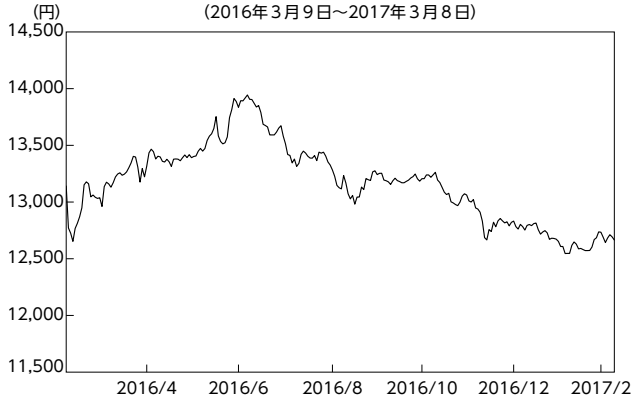
（注）当作成期間（第40期～第45期）中における追加設定元本額は59,706,027,149円、同解約元本額は8,377,703,513円です。

組入上位ファンドの概要

日本超長期国債マザーファンド

【基準価額の推移】

(2016年3月9日～2017年3月8日)



【1万口当たりの費用明細】

(2016年3月9日～2017年3月8日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) その他の費用(その他)	0 (0)	0.000 (0.000)
合計	0	0.000

期中の平均基準価額は、13,178円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2017年3月8日現在)

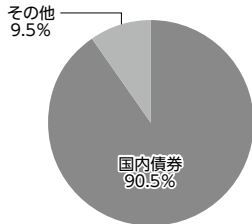
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率
					%
1	第158回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	22.8
2	第159回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	22.6
3	第157回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	15.5
4	第156回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	9.2
5	第155回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	6.8
6	第153回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	6.7
7	第154回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	4.2
8	第152回利付国債（20年）	国債証券	円	日本	2.8
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数		8銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

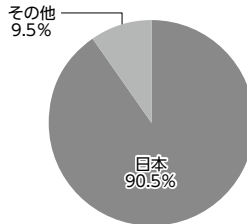
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

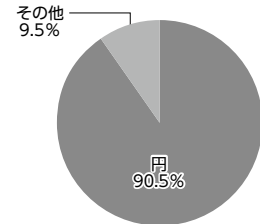
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

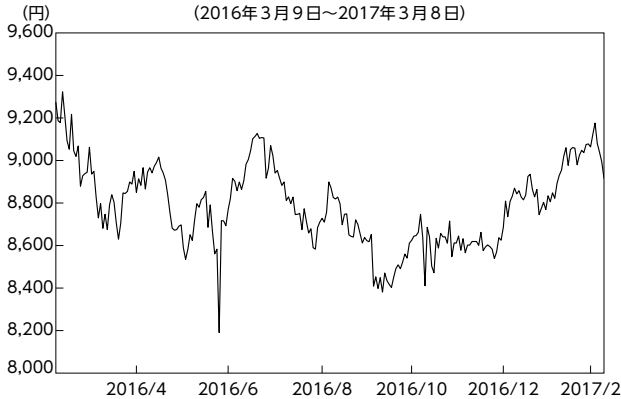
(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

ゴールド・マザーファンド

【基準価額の推移】

(2016年3月9日～2017年3月8日)



【1万口当たりの費用明細】

(2016年3月9日～2017年3月8日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券)	5 (5)	0.054 (0.054)
(b) 有価証券取引税 (投資信託証券)	0 (0)	0.001 (0.001)
(c) その他費用 (保管費用) (その他)	1 (1) (0)	0.011 (0.011) (0.000)
合計	6	0.066

期中の平均基準価額は、8,781円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2017年3月8日現在)

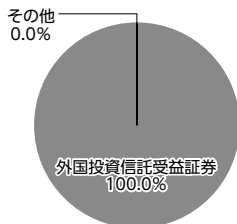
	銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
1	SPDR GOLD TRUST-ETF	投資信託受益証券	アメリカドル	アメリカ	100.0
2	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—
6	—	—	—	—	—
7	—	—	—	—	—
8	—	—	—	—	—
9	—	—	—	—	—
10	—	—	—	—	—
	組入銘柄数		1銘柄		

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

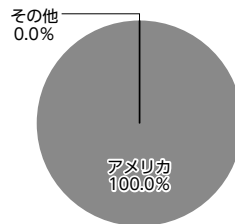
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

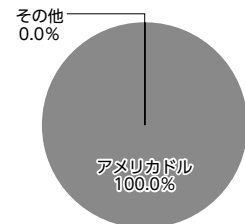
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

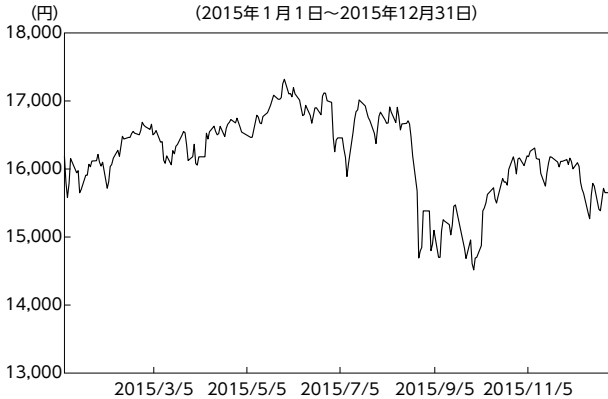
(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) その他にはコール・ローン等を含む場合があります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。

グローバル・ハイインカム・エクイティ・ファンド アンヘッジド・クラス

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2015年1月1日～2015年12月31日)
当該期間の1万口当たりの費用明細については開示されていないため、掲載しておりません。

【組入上位10銘柄】

(2015年12月31日現在)

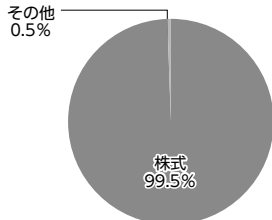
	銘柄名	業種／種別等	通貨	国（地域）	比率 %
1	Exxon Mobil Corp.	株式	アメリカドル	米国	6.2
2	AT&T, Inc.	株式	アメリカドル	米国	5.2
3	Pfizer Inc.	株式	アメリカドル	米国	4.9
4	Merck & Co., Inc.	株式	アメリカドル	米国	3.6
5	Intl Business Machine Corp.	株式	アメリカドル	米国	3.4
6	Cisco Systems	株式	アメリカドル	米国	3.4
7	Nestle SA	株式	スイスフラン	スイス	3.4
8	Altria Group Inc.	株式	アメリカドル	米国	2.8
9	McDonalds Corp.	株式	アメリカドル	米国	2.7
10	British American Tobacco	株式	イギリスポンド	英国	2.6
	組入銘柄数			79銘柄	

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

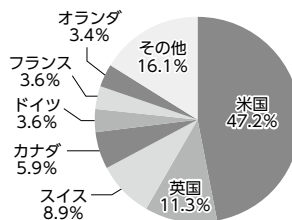
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

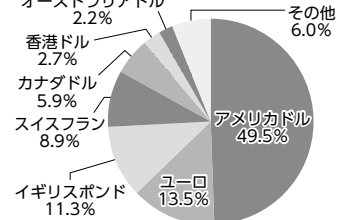
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。